

2021年度（2021.04.01～2022.03.31）伊勢市消費生活相談の結果報告

1. 相談の状況



- 相談件数 853件（71件/月） 前年度比 1.17%減少（10件減少）
- 相談者の住所別 （市内）762件 （市外）89件 （不明）2件
- 相談方法別 （電話）654件 （来所）191件 （文書等による相談）8件
- 性別 （男性）400件 （女性）414件 （団体等）34件 （不明）5件（経由相談）
- 年代別 （未成年）13件 （20歳代）36件 （30歳代）44件 （40歳代）62件
（50歳代）94件 （60歳代）82件 （70歳代）83件 （80歳以上）60件
（不明）379件

★50～60歳代からの化粧品や健康食品の定期購入に関する相談が増加。市外からの相談が急増。
個人事業者の無料求人サイトや、光回線契約などに付随した生活サポート契約の相談が増えた。

2. 相談の内容

- 不審な電話・メール・訪問・郵便物に関する相談 51件
- インターネット関係のトラブル 147件
（定期購入トラブルが依然として多い。ワンクリック請求、偽セキュリティ警告被害など、インターネット系の相談割合は全体の17.2%）
- 光回線契約の電話勧誘 10件（事業者契約での相談が多い）
- 情報商材や副業サイト、出会い系サイトなどのトラブル 26件
（20～30歳代の若年層の被害が多い）
- 賃貸アパートに関するトラブル（退居時の原状回復に関する相談が多い） 18件
- 多重債務相談（認定司法書士の無料相談などに繋いだ分も含む） 37件



国民生活センター 見守り情報より

3. 啓発活動

- 出前講座 「高齢者あんしん生活講座」 3回（参加者総数 80名）
（自治会、老人会、地域社会福祉協議会などの依頼により実施）
- 情報発信 （広報いせ 7回、伊勢市ホームページ 76回、伊勢市LINE 11回）
- 啓発情報掲示 （市民ホール 2回、伊勢・小俣図書館と各総合支所等へ依頼 1回）
- 啓発チラシ配布 （成年年齢引き下げによる啓発 市内高等学校に配布 1回）

～ ひとりで悩まず、お気軽にご相談ください 伊勢市消費生活センター ～